

図書館通信

市貝町立図書館
〒321-3423
栃木県芳賀郡市貝町 市塙147
Tel 0285-68-4380
URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

としょかんのひとりごと ブログはこちら



7月の催しもの

- 図書館で一緒に遊びましょ 10:30～
土曜日は図書館でスタッフと一緒に遊ぼう
- ♥ 4日(土) 縄文人がやってきた!?
- ◆ 18日(土) いっとファームくらぶ
やってみようつる返し
- ♣ 25日(土) ビニールプールでじゃがいもすくい?
- ダンボの会のおはなし会
26日(日)10:30～11:30 おはなしコーナー
絵本の読み聞かせ、手あそび、おりがみ等

● 歴史民俗資料館

県立博物館共催

第20回企画展「縄文のくらし」

6月27日(土)～8月30日(日)

市貝町内の「寺平遺跡」で発見された

縄文時代の落とし穴を公開

縄文土器ってどうやって使っていたの?

縄文時代の衣装って?

縄文時代のくらしをわかりやすく展示・説明します

ツイッターでも
情報配信中!



市貝町立図書館『いっとくん』

@ittokun_ichikai



7、8月はいつもより30分早い朝9時から開館するよ! 閉館時間はいつもと同じ夜7時まで～ みんな利用してね



夏の教室を開催するよ! 只今参加者募集中～ 問合せ・申込みは図書館まで! 68-4380

その1

【石ころアート】

河原の石を使いアート作品を作ろう!

日時 7月11日(土) 13:30～15:00

小学生以上15名(低学年は親子参加)

参加費 500円

その2

【体験教室 石器を作ろう!】

黒曜石で本格的な石器づくりに挑戦

日時 7月26日(日)14:00～15:30

その3

習字の宿題お助け隊

夏休みの宿題は7月中に終わらせる!

日時 7月29日(水) 9:00～11:00

小学3年生以上 12名



図書館カレンダー

7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

(■ …休館日)

8月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29※
30	31					

※29日市貝花火大会開催の為 PM3:00閉館

夏休み課題図書の貸出し

もうすぐ嬉しい夏休み！宿題を1つ1つ片づけて有意義に夏を満喫しましょう。図書館ではみなさんの宿題を応援するコーナーをいくつか設けております。ぜひ、ご家族でご利用ください。

《第61回青少年読書感想文全国コンクール
課題図書》
《第27回下野新聞小学生読書感想文
コンクール 栃木県夏休みすいせん図書》

夏休み課題図書貸出しの決まり

- ★貸出冊数:カード1枚につき1冊まで
 - ★貸出期間:1週間(延長はできません)
 - ★予約:カード1枚につき1冊まで
- (注)ネット予約された場合も図書館からの連絡は電話連絡となります。
- (注)予約本の取り置きは連絡を受けた日から1週間です。それを過ぎると自動的に次の方へ貸し出されます。

*ルールを守って読書時間をスマートに!!

*** 図書館のお仕事 ***

～様々な企画コーナー編～

図書館では人気のあるジャンル、季節に沿ったもの、時事などの特設コーナーを設置し、新たな本との出会いを応援しております。



スタッフ同士で相談し、どのような内容に興味をもっていただけるかを考えて、コーナーを設置します。

←むしの絵本コーナー

↓お金&節約コーナー

1か月～1か月半でコーナーを変えます。

ぜひ、ご活用ください。



スタッフのおすすめ本

うちの息子は、模試の問題で初めて重松作品を読んで、ぐっときてしまったそうです。テスト中の子をも虜にする重松作品の中から、今回はこの本を。



「かあちゃん」

重松清 著
講談社

ヒロシの母は33歳で人生を変えた。幸福を拒絶し笑わないと決めた。夫が運転中事故で亡くなり、助手席にいた上司も巻添えで亡くなったのだ。責任を一身に背負った母は「忘れない」という償いを決心したのだった。

ここから話は章ごとに、立場の違う6人がそれぞれ主人公となって、前年起きた「いじめ問題」が絡んだ話となってくる。どの話も根底にあるのは母親。せつないけれどあたたかくて、そして考えさせられる、心に深く残る一冊です。

館長のひとりごと



世界189ヶ国・地域のうち170ヶ国地域で18歳から選挙権が付与されている調査結果があります。日本でも来年夏の参議院議員選挙から「18歳選挙権」導入がされることとなった。戦前の25歳以上(男子)から戦後20歳以上(男女)に改正されて以来、実に70年ぶりの見直し制度となり、今後は、自治体の首長、議員にも適用されることにもなってきます。私も昔は選挙管理委員会で仕事をしたこともあり、日本の未来を決める18歳以上の若者たちから、どんな動きがみられるのか非常に興味深く見守っている一人です。船田元憲法改正推進本部長は「効果的な運動を展開し、若い人々の選挙に対する理解を深めてもらうよう、今後しっかりと取り組んでいきたい」と語っておりました。高校生や大学生の政治活動をどこまで認めるか、若い世代の投票率が低迷している昨今の現況を考えると、「穴の開いたバケツに水を入れるのと同じになるかもしれない」と冷ややかに話す人もいて課題は山積みです。日頃から政界の動きに関心を持ち、主権者としての参画意識を持って、投票率向上につなげていってほしいと願っています。